

## DT168

### スタートガイド

DT168は、堅牢で可搬可能なDante I/Oユニットです。Danteネットワーク上のAllen & Heathデジタルミキシングシステムを補完するために使用できます。16系統のマイク/ラインプリアンプと8系統のXLRライン出力を備えたリモートコントロールが可能です。1本のCat5eケーブルまたは2本のケーブルでDanteネットワークに接続し、リダンダント性能を確保できます。

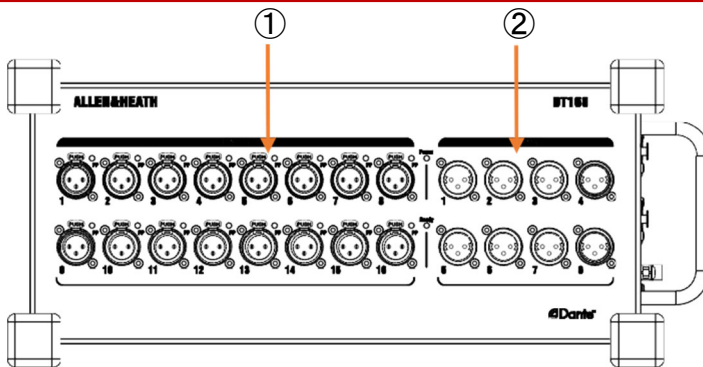
DT168は、ステージ上のスペースを節約するため、端子面を上、横、水平、垂直のどの向きにでも向けて配置できます。オプションのAB1608-RK19マウントキットを使用して、19インチラックまたはフライトケースに取り付けることも可能です。摩耗パッド付きポリエステルキャリーケース(AP9932)も用意しています。

### ソフトウェアとファームウェア

Danteの詳細については、Audinateのウェブサイト(<https://www.audinate.com/>)をご覧ください。また、Dante Controllerをダウンロードして、Danteネットワーク上の機器をルーティングし、設定することもできます。

- ※SQミキサーによるDT168のプリアンプコントロールには、SQファームウェアV1.4以上およびSQ DanteカードファームウェアV1.0.5+が必要です。
- ※dLiveミキサーによるDT168のプリアンプコントロールには、dLiveファームウェアV1.8以降とdLive M-DL-Dante64x64または128x128カードが必要です。iLive/GLD M-Danteカードはサポートしていません。
- ※[www.allen-heath.com](http://www.allen-heath.com)を参照し、最新のDT168ファームウェアおよびアップデート方法を確認してください。

### フロントパネル



①**入力端子**：+48V ファンタム電源、インジケータを備えたバランス型XLRマイク/ライン入力です。プリアンプを内蔵し、ゲイン、パッド、+48Vをネットワークからコントロールできます。

+48Vファンタム電源インジケータは、DT168や外部電源からの供給にかかわらず、端子に送られている電圧を検出します。

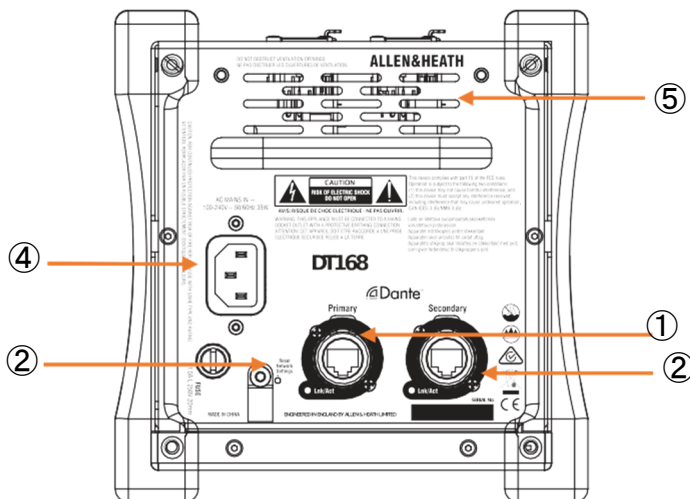
②**出力端子**：定格レベル+4dBuで動作するバランス型XLR出力です。

## サイドパネル

①**Dante Primary**：Danteネットワークに接続するためのEtherConポートです。ケーブルはオーディオ信号だけではなく、プリアンプのコントロール、データも伝送します。

②**Dante Secondary**：複数のデバイス(2台のミキシングコンソールなど)に接続する場合は、「リダンダントモード」または「スイッチモード」に設定できます。Dante Controllerでポートモードを設定します。

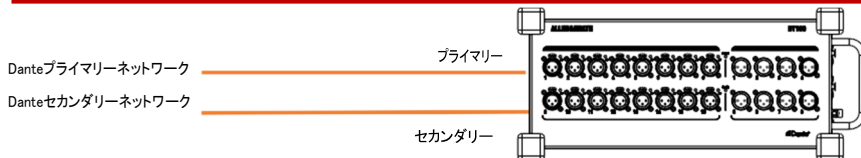
③**Reset Network settings**：埋め込みスイッチを10秒間長押しすることで、DT168のネットワーク設定をリセットします。これにより、スタティック(固定)IPアドレスが削除され、工場出荷時のデフォルト(DHCP/zero-conf)に戻ります。



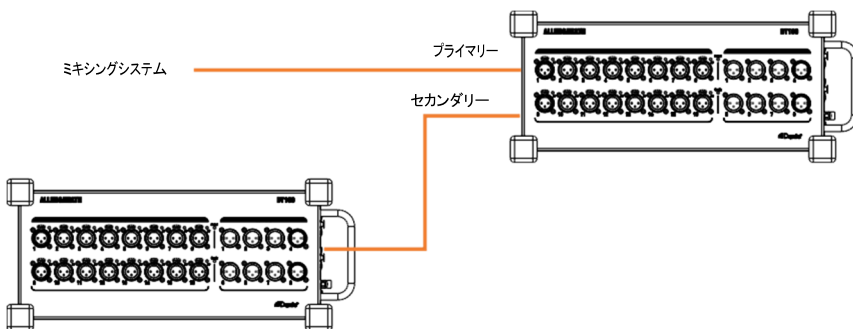
④**電源端子**：内蔵ユニバーサル電圧PSUのIECコネクターとヒューズです。AC100V、50/60Hzの電圧に対応しています。T20ドライバーを使用して、ケーブルをプラスチッククリップに固定できます。

⑤通気口：ユニットの側面と背面は十分な通気を確保してください。操作時も十分な通気を確保し、ゴミや液体の侵入を避けてください。

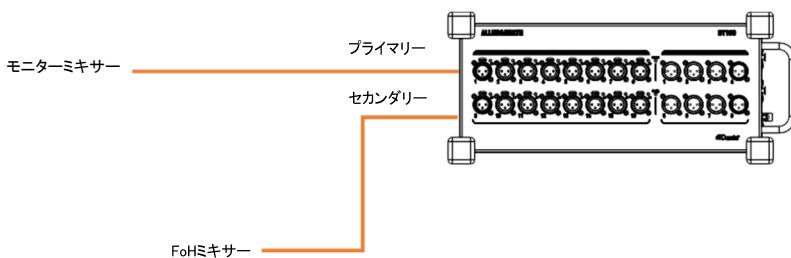
## 接続



リダントモード



スイッチモード(デイジーチェーンの例)



スイッチモード(デジタルスプリットの例)

## クロックと信号のパッチ設定

Dante ControllerのRoutingタブを使用して、Danteデバイス間で信号をパッチします。有効なDT168ソケットがdLive/SQ Danteカードにルーティングされ、入力チャンネルにパッチされると、dLive/SQはソケットのプリアンプゲイン、+48V、パッドコントロールを表示します。

Dante ControllerのClock StatusタブでDanteネットワークリーダーを選択します。DT168は常にDanteネットワーク上のクロック受け側である必要があります。ミキサーは通常「Preferred Leader」と「Enable Sync To External」に設定します。

## 仕様

<b>マイク/ラインXLR入力端子</b>	バランス型XLR、+48Vファンタム電源
マイク/ラインプリアンプ	フルリコール
入力感度	-60～+15dBu
アナログゲイン	+5～+60dB(1dBステップ)
パッド	-20dBアクティブPad
最大入力レベル	+30dBu(Pad In)
入力インピーダンス	>4k $\Omega$ (Pad Out)、>10k $\Omega$ (Pad In)
マイク等価入力ノイズ	-127dB(150 $\Omega$ ソース)
<b>アナログXLR出力端子</b>	バランス型、リレー保護
出力インピーダンス	<75 $\Omega$
定格出力	+4dBu=0dB(メーター読取)
最大出力レベル	+22dBu
残留出力ノイズ	-92dBu(ミュート、20～20kHz)
<b>Dante</b>	スイッチモードまたはリダダントモード、48kHz/96kHz
<b>電源と温度</b>	
電圧動作範囲	100～240V AC、50/60Hz
消費電力	最大40W
使用温度範囲	0 $^{\circ}$ C～40 $^{\circ}$ C
<b>寸法・質量</b>	<i>W</i> × <i>H</i> × <i>D</i> × <i>質量</i>
DT168	410×185×190mm×約4.6kg

# ALLEN&HEATH®

- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- 商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。
- 掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。
- 記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。

**HIBINO**

<https://www.hibino-intersound.co.jp/>

ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70

TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: [info@hibino-intersound.co.jp](mailto:info@hibino-intersound.co.jp)